

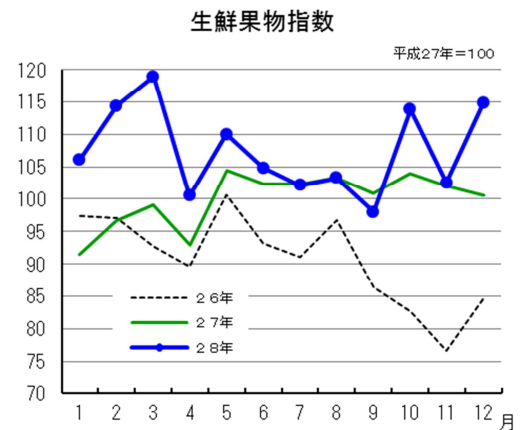
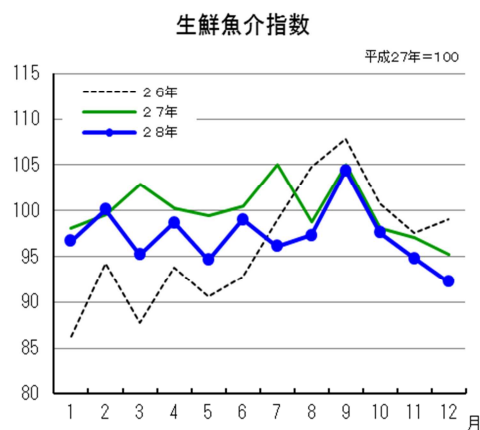
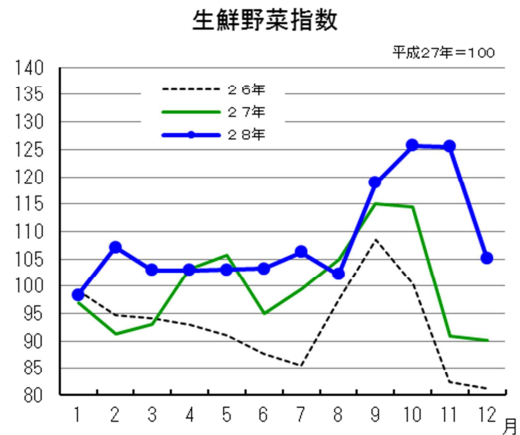
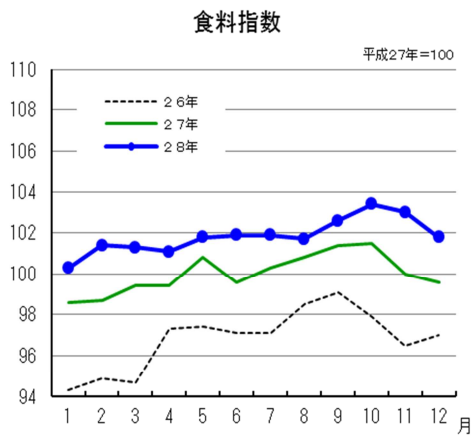
## 4 費目別指数の動き

### (1) 食料

年平均指数は101.8となり、前年に比べ1.8%の上昇となった。

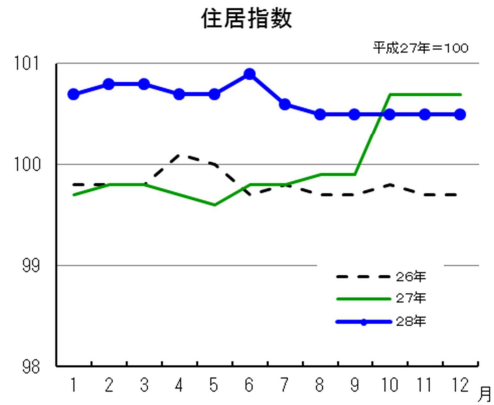
生鮮食品についてみると、生鮮魚介が2.8%の下落、生鮮野菜が8.4%の上昇、生鮮果物が7.4%の上昇となり、生鮮食品全体では4.7%の上昇となった。

生鮮食品以外の内訳をみると、穀類は2.6%の上昇、魚介類は1.4%の下落、肉類は0.5%の上昇、乳卵類は0.6%の上昇、野菜・海藻は6.4%の上昇、果物は7.9%の上昇、油脂・調味料は4.3%の上昇、菓子類は5.9%の上昇、調理食品は3.9%の下落、飲料は1.4%の上昇、酒類は0.6%の上昇、外食は1.7%の上昇となった。



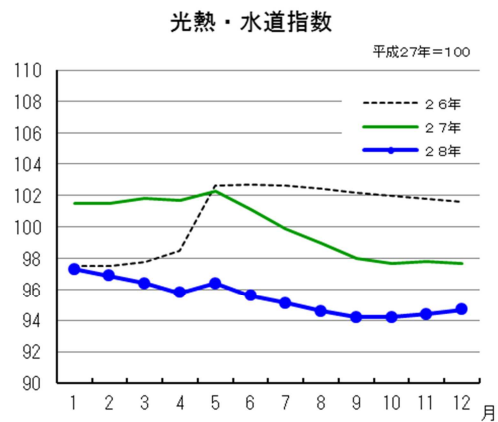
## (2) 住居

年平均指数は100.6となり、前年に比べ0.6%の上昇となった。内訳をみると、家賃は0.1%の下落、設備修繕・維持は5.3%の上昇となった。



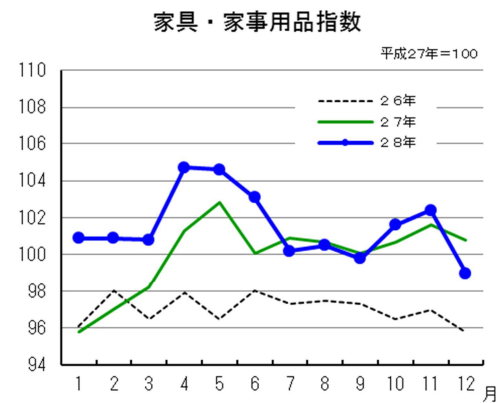
## (3) 光熱・水道

年平均指数は95.5となり、前年に比べ4.5%の下落となった。内訳をみると、電気代は5.5%の下落、ガス代は5.7%の下落、他の光熱は22.9%の下落、上下水道料は前年と同水準となった。



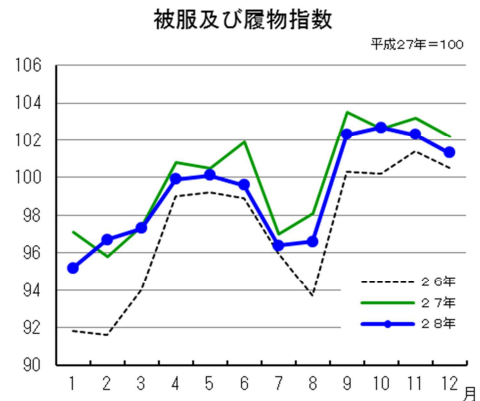
## (4) 家具・家事用品

年平均指数は101.5となり、前年に比べ1.5%の上昇となった。内訳をみると、家庭用耐久財は3.2%の下落、室内装備品は1.2%の上昇、寝具類は3.1%の下落、家事雑貨は8.4%の上昇、家事用消耗品は1.4%の上昇、家事サービスは11.2%の上昇となった。



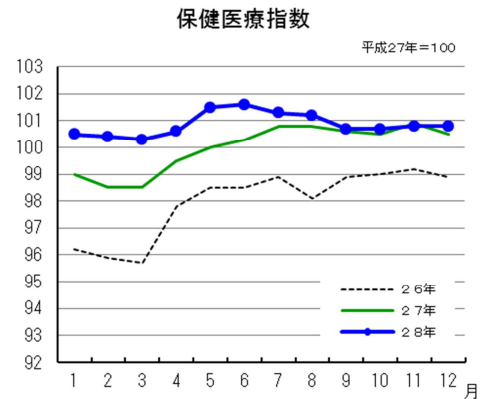
### (5) 被服及び履物

年平均指数は99.2となり、前年に比べ0.8%の下落となった。内訳をみると、衣料は0.6%の下落、シャツ・セーター・下着類は前年と同水準、履物類は4.3%の下落、他の被服類は1.5%の上昇、被服関連サービスは前年と同水準となった。



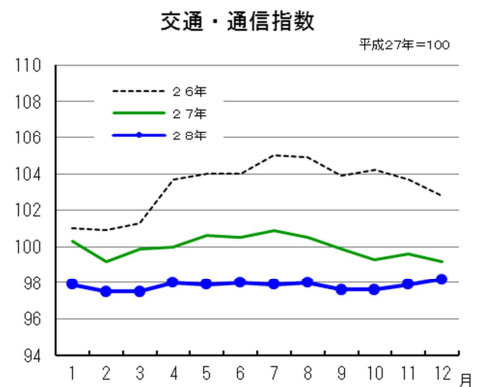
### (6) 保健医療

年平均指数は100.9となり、前年に比べ0.9%の上昇となった。内訳をみると、医薬品・健康保持用摂取品は0.3%の上昇、保健医療用品・器具は0.6%の上昇、保健医療サービスは1.3%の上昇となった。



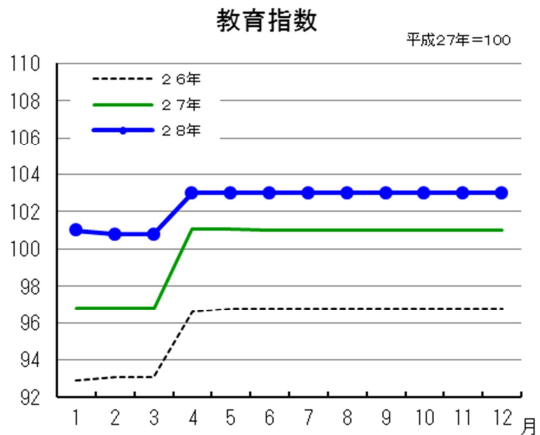
### (7) 交通・通信

年平均指数は97.8となり、前年に比べ2.2%の下落となった。内訳をみると、交通は0.1%の下落、自動車等関係費は3.1%の下落、通信は1.0%の下落となった。



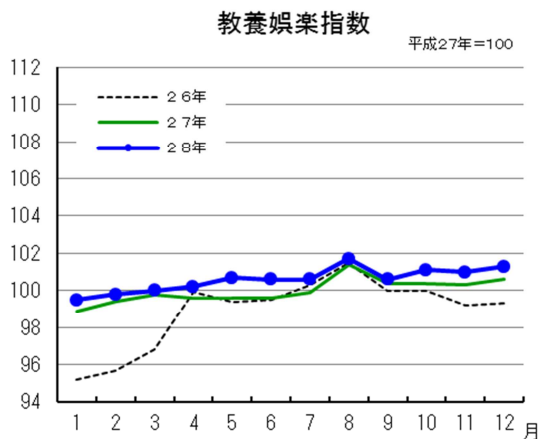
### (8) 教育

年平均指数は102.5となり、前年に比べ2.5%の上昇となった。内訳をみると、授業料等は4.4%の上昇、教科書・学習参考教材は0.5%の上昇、補習教育は3.0%の下落となった。



### (9) 教養娯楽

年平均指数は100.6となり、前年に比べ0.6%の上昇となった。内訳をみると、教養娯楽用耐久財は0.2%の下落、教養娯楽用品は0.5%の上昇、書籍・他の印刷物は0.3%の上昇、教養娯楽サービスは0.7%の上昇となった。



### (10) 諸雑費

年平均指数は100.6となり、前年に比べ0.6%の上昇となった。内訳をみると、理美容サービスは前年と同水準、理美容用品は0.2%の下落、身の回り用品は0.5%の上昇、たばこは1.2%の上昇、他の諸雑費は1.2%の上昇となった。

